

# 同窓会へのお誘い

# 2014



同窓会とはなんだろう！



同じ大学を卒業した仲間同志  
この絆は社会に出てから  
おおいに役立ちます

- 会長挨拶 . . . . . 2
- 同窓会に期待する . . . . . 3
- 先輩から新入生に語る . . . . 4
- 同窓会は就職活動を支援して  
います . . . . . 5
- 同窓会は課外活動を応援して  
います . . . . . 6～7
- 同窓会には八雲クラブが  
あります . . . . . 8
- 同窓会は寄付講義を提供して  
います . . . . . 9
- 同窓会規約（抜粋） . . . . . 10
- 個人情報取り扱いについて  
. . . . . 11

同窓会の活動について  
十分ご理解いただき  
奮ってご加入ください



## 首都大学東京同窓会

Tokyo Metropolitan University Alumni

# 同窓会は 在學生と先輩の ふれあいの場です

6万名の会員がいます



首都大学東京同窓会

会長 黒石 あつむ 輯

## 新入生の皆さんへ

晴れて首都大学東京の門をくぐられました皆さんに、「首都大学東京同窓会」として、心よりお祝いを申し上げます。

大学生の期間は、人生の中でも最も束縛の少ない自由な時期だといっても過言ではないでしょう。学業にスポーツにそして課外活動に思いきり取り組んでください。その過程では幾多の失敗や挫折が伴うはずですが、しかし、めげずに挑戦していくその経験こそが、良き社会人として期待される人間像の素地を培っていくのです。

“疾風に勁草を知る”という諺があります。普段は見分けがつかないのですが、疾風が吹けば折れ曲がる草々の中であって、凜として立ち続ける草があるのが分かるというのです。私もかつて企業人として、そのことを実感したことがあります。通常はあまり差異はないのですが、異常事態になると大半がしり込みする中で敢然と立ち向かい能力を発揮しだす者がでてまいります。

皆さんを草に喩えるようで申し訳ありませんが、疾風にも倒れない勁草に是非なってください。

悔いのない学生生活を送られるよう期待しています。

さて首都大学東京同窓会について若干申し述べたいと思います。

本同窓会は都立4大学の統合に伴い、平成16年11月に新たに発足した組織です。いまや会員数は6万人を超え、全国7支部を擁する体制となっております。

同窓会規約に定める「母校の発展への協力」、

## 首都大学東京同窓会は

首都大学東京の母体校である3大学（東京都立大学、東京都立科学技術大学、東京都立保健科学大学）の先輩と首都大学東京の後輩とを繋ぐ唯一の正式な同窓会です。

在学生の課外活動を応援しています  
在学生の就職活動を支援しています  
先輩との交流の場を作っています  
寄付講義を提供しています



「より一層の会員相互の親睦」、「後輩との継続性を図る」との目的を達成するため各種事業を展開してきておりますが、近年私どもが注力しております事業は『在學生への支援活動』であります。具体的な事業内容は該当欄をご覧くださいと思いますが、大別すると「就職活動の支援」、「課外活動についての応援」、「寄付講義の提供」等であり、それぞれ着実に実績を上げてきております。

こういった事業を円滑に遂行していくためには、なんとと言っても、同窓会の財政が健全でなければなりません。未来を担う皆さんが同窓会に関心を持っていただき、積極的に参画いただきますようお願いしております。



# 同窓会に期待する



首都大学東京

理事長 川淵 三郎

新入生の皆様、首都大学東京への入学、本当におめでとうございます。御家族の皆様にも、心からお祝い申し上げます。

私はこれまで日本のプロサッカーリーグ、Jリーグの創設に際し、サッカーのプロ化を実現しましたが、提案当初は関係者の猛反対にありました。成功するわけがない、前例がない、時期尚早と言われました。私はこのときに「時期尚早という人は、100年経っても時期尚早という、前例がないという人は、200年経っても前例がないという」と話すとともに、その背後で綿密にヨーロッパのサッカーを調査し、課題への対策を検討し、理論武装することにより、大きな高い壁を乗り越え、Jリーグをスタートさせました。その結果、オリンピック、ワールドカップへの出場、ワールドカップの日韓共同開催も実現しました。もし、当時、時期尚早、前例がないと恐れをなして挑戦をしなかったら、現在、20人ものヨーロッパの一流クラブで活躍する選手を輩出することは難しかったと考えます。

これからの日本社会は少子高齢化や人口減少、エネルギー問題、国内経済の縮小、防災等の課題が山積しています。これらに対応しようとするとき、必ず時期尚早、前例がないという高い壁が立ちます。これを打破するため、皆さんは首都大学東京で学習を究めて新しい前例を作っていただきたいと思います。

高い志を持って、世のため、人のため、生きようとする人間が増えるほど、精神的に豊かな日本が実現します。自分の人生の基礎が、この場所だったと後年思えるような大学生活を皆さんが送り、また、卒業後も長きにわたって、同窓会を通して、高い志を持つ同窓生と時に励まし合い、時に支え合うなど、交流を持ち続けてほしいと願っています。



首都大学東京

学長 原島 文雄

新しく本学に入学された皆様に、心より祝福申し上げます。

皆様は、これから首都大学東京において、青春の一頁を過ごすこととなります。自分の主体性を確立し、人生の方向を見定めるもっとも重要な時期です。それぞれの専門の勉学においても、人生のなかでもっとも充実した時期になるでしょう。さらに皆様の人生のなかで、もっとも自由な時期でもあります。おもしろく勉強してください。おもしろく人生を楽しんでください。悔いのない青春の一頁をかざることを期待します。

本学は、名前のおおきく東京という世界を代表する大都市に立地し、「大都市における人間社会の理想像を追求すること」を大学の使命として、2005年4月に開学した新しい大学です。また同時に、母体校である4大学（東京都立大学、東京都立科学技術大学、東京都立保健科学大学、東京都立短期大学）の伝統を引き継いだ長い歴史と文化をもった大学です。

首都大学東京同窓会は、皆様がたと価値観と文化を共有する多くの先輩、友人そして将来入学してくる後輩を結ぶ世代を超えたふれあいの場です。首都大学東京のすべての同窓生が、世界で尊敬される良き市民として、ご活躍されることを期待しています。



# 先輩から新入生に語る



## 山木 利満

小田急電鉄(株) 取締役社長

都立大 18期

法学部 法律学科卒

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

これから始まる大学生活への期待に胸を膨らませていることと思います。私は1970年に旧東京都立大学の法学部・法律学科を卒業していますが、当時は70年安保による学園紛争の嵐が吹き荒れ、まともに授業が出来る状態ではありませんでした。そのような時代背景も相まって、夏はテニスや海、冬はスキー、また各地への旅など、勉強以外にも多く興

味を抱き、実に行動的な学生生活を過ごしていたように思います。大学4年間で様々な経験は、社会人として歩む上での大きな礎となっています。

先輩として皆さんにお願いしたいことは、まず学生の本分は学業ですから、大学での学問・研究には惜しみなく力を注いでください。そしてこれからの時代は、人口減少や少子高齢化が進む一方、グローバル化が一層加速するなど、世の中は目まぐるしく変化していきます。そうした社会で大きな活躍を遂げるためには、大学という枠に捉われないことなく、広い視野をもって何事にも積極果敢に挑戦し、それらを通じて広く深い交友関係を築くことで、自身の可能性や未来を切り開いていただきたいと思います。

皆さんの学生生活が、実り多く、素晴らしいものとなりますことを願っています。



## 齋藤 夕子

都立医療技術短大専攻科7期

杉並区保健師 齋藤夕子

新入生の皆様、こんにちは。

私は、旧医療技術短期大学専攻科を平成8年春に卒業し、現在杉並区の保健師として働いています。

行政の保健師として10年以上が経ち、仕事を通じ、さまざまな人々との出会いとつながりを通じ、ジェネラリスト(横の糸)としての保健師の専門性を感じています。

皆さんは、人と人とのつながりで助けられたことや感動したことはありませんか？

「縁は異なるもの味なもの」という言葉があります。窮地に立っても希望を捨てず、前向きに事に望むと、不思議と道が開けてきます。そしてそこには、“人のつながり”があることに気づきます。

大学生活は、社会生活の第一歩。学部や学科を越えて、相互に長所を発見し、能力を高め合う仲間づくりと、自らの夢を実現するための基盤をつくる貴重な機会です。

仲間づくりを応援する同窓会は多くの皆様のご入会を歓迎します。



## 小原 弘道

都立科学技術大学3期

首都大学東京 理工学系

機械工学専攻 助教 教員

いいかげんで、てきとうな4年間を

「いいかげん」・「てきとう」の言葉を辞書で引けば、辞書には異なる意味がのっているかもしれませんが、「ルールを無視して自己的に」ということではなく、漢字で書けば「良い加減で」、「適当な」と大切な意味があることが分かります。たくさんの仕組みやルールの中で、何より自分のまわりにいる人やもの事も含めて「いいかげんか、てきとうか」を考え、全てを満足する最適解を探すことです。そのためには、幅広くそして奥の深い知識、知恵、沢山の仲間や先輩、先生との出会いが大切です。現在、機械工学、特に流れ粒子に関する様々な研究に取り組んでいますが、自然の仕組みを「いいかげんに」「てきとうに」いかに利用するかを基本に、研究しています。

「いいかげんで」歩いているところをみかけたら、気軽に声をかけてください。

皆さんの、大学での素晴らしい時間を応援します。



# 同窓会は就職活動を支援しています

学生の皆さん、大学に入る時に自分の将来の進路を決めていましたか？ 決めていない方は早い時期に決めることをお勧めします。ご相談を希望される方は学生サポートセンター就職課へお立ち寄りください。

研究室に残り、職業として研究活動を続ける人以外は、企業や官庁等へ就職することになります。卒業後の人生をより有意義なものとするためには、自分の将来の進路を考えた上で、大学での勉強、研究やその他の活動を意義のあるものにするのが望まれます。

就職活動時になかなか内定が得られないケースとして、大学での勉強、研究やその他の活動が自分の強みや将来貢献できる事として、応募企業に対してPRできなかつたり、業界・企業研究等が不足し、志望理由や自分のやりたい仕事等が適切に答えらなかつたりした場合があります。また、ようやく内定を得た企業等に就職しても、自分の意にそぐわず辞めてしまうケースもあります。

学生サポートセンター就職課には資格を持った就職カウンセラーと共に、大学OBが就職相談員として、皆さんの就職活動を支援しています。

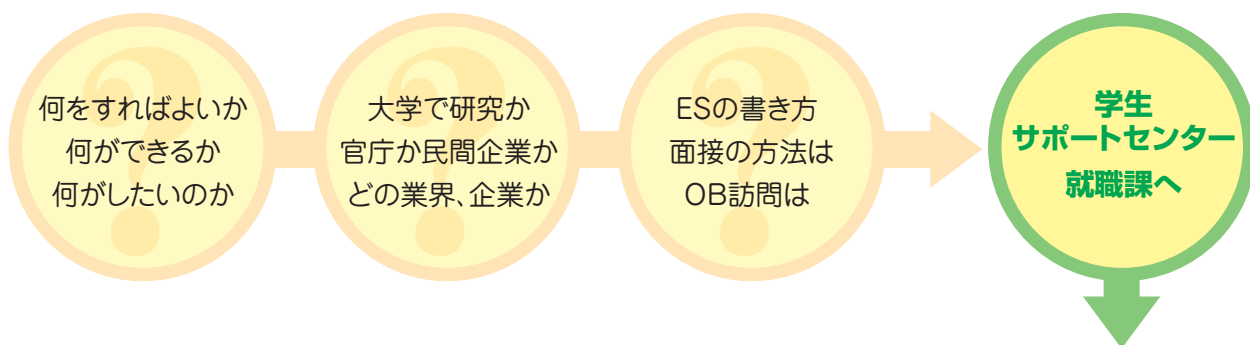
就職カウンセラーや就職相談員は就職活動をする皆さんの相談相手として、自己分析、業界・企



業研究、OB訪問の仕方、エントリーシートの書き方、添削、面接指導など就職活動全般にわたり、親身に相談に乗り、アドバイスします。

首都大学東京(統合前の大学を含む)の卒業生の人数は私立大学に比べて多くはありませんが、卒業生は幅広い分野で活躍しています。同窓生は官庁、地方自治体、学校、公社、公団、医療機関、民間会社、弁護士、税理士その他の各分野で活躍しています。

早めの進路決定と準備で、自分の希望により適った職業につけるのですが、自分でどうしたらよいか分からない人は、先ず学生サポートセンター就職課へ気軽にお立ち寄り下さい。



|           | 就職カウンセラー                                                          | 就職相談員       |
|-----------|-------------------------------------------------------------------|-------------|
| 相談日       | 毎週 月から金まで                                                         | 毎週 月・火・水・木  |
| 相談時間      | 10:30-16:10 (12:30-13:30除く)                                       | 13:00-16:10 |
| 相談内容      | 就職活動全般、自己分析、業界・企業研究、OB・OG訪問の仕方、エントリーシート・履歴書の書き方、面接関連、内定関連、公務員関連など |             |
| 申込み、問い合わせ | 学生サポートセンター就職課 (7号館1階) TEL042-677-1164                             |             |

# 同窓会は 課外活動を 応援しています

同窓会は学生の皆さんの同窓会への参加を期待し、大学とも協力して学生の皆さんが在学中から、同窓会に関心をもってもらえるような、幅広い活動を行っています。この活動の一つとして大学が主催し、都立大学時代から30年の歴史のある「スポーツ・文化活動賞」に副賞を提供、2008年には同窓会が主催する「ファイティングスピリット賞」、2012年には「プロジェクト奨励賞」を創設し、皆さんの課外活動を

強力に応援しています。この三つの賞の違いは「スポーツ・文化活動賞」は結果に対して、「ファイティングスピリット賞」は“結果もみるが、その結果に至る努力も考慮する”、「プロジェクト奨励賞」は“プロジェクトを成し遂げるための「企画」に対する賞です（実績のあるプロジェクトの更なる成果を上げるための企画を含む）。

## プロジェクト奨励賞

この賞は学生の皆さんの生き生きとした自主的な企画活動に資金を提供するものです。賞の対象は社会貢献となる活動、NPO法人の設立、自由研究、創業を目指す活動、その他同窓会理事会が認める活動です。

2013年、第1回プロジェクト奨励賞助成金交付は次のとおりでした。

| 団体名             | 申請テーマ             | テーマの目的                                                                             | 期待される効果                                                          | 評価                                           | 奨励金  |
|-----------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|------|
| TMU-SFC         | 化学実験ボランティア活動      | 理系学生だからこそできる社会貢献を通じて、大学と地域の新しい交流、協力関係を創造していく                                       | ・理系離れの緩和・学生の活力向上・首都大学東京の認知度・存在価値の向上                              | 既に大学から助成をうけている 毎年活発な活動を行っている                 | 10万円 |
| 首都大学東京管弦楽団      | 2013年定期演奏会        | 11月に予定している定期演奏会で来場して頂く方に感動を届ける                                                     | 首都大学東京の新たな魅力を発信する                                                | 首都大学東京の魅力を発信している                             | 10万円 |
| 荒キャン東北応援隊 (ATO) | 仮設住宅での マッサージ・手芸活動 | 一つの場所に集まることにより被災者同士のコミュニケーションが生まれ、コミュニティーの再生につながり、この活動により住民のストレスの発散、孤立防止に役立つことを目指す | 被災者同士のつながり、ストレスの緩和等、コミュニティーの形成。継続的な活動により被災地の現状、仮設住宅での現状を社会に伝えていく | 学生ボランティアとしての活動が評価できる。首都大学東京の名声を高めることとなると思われる | 25万円 |
| iGEM TMU-Tokyo  | 合成生物学の研究          | 生物ロボットコンテストに向け学生が主体となった研究を行い、社会に役立つ結果を残すこと                                         | この研究を通じて、医療面・環境面・農業面等、社会をよりよくする                                  | 既に大学から助成をうけている 毎年活発な活動を行っている                 | 5万円  |

## ファイティングスピリット賞

高い志をもって目標を設定して、困難に対して闘志を失わず独創性、独自性を発揮した優良な学生団体、個人を表彰し、副賞を提供する賞です。

対象はスポーツ・文化活動、社会貢献活動、自主的な研究活動その他、同窓会理事会が認める活動です。

2013年(第5回)は審査の結果次の4件が受賞しました。

| 団体名・個人            | 申請テーマ                              | 受賞理由                                                                                                                |
|-------------------|------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 「ESS」所属 古川 智章     | 英語ディベート 国際大会優勝への挑戦                 | 英語によるディベートコンテストのために知識と構成力を磨き、自己の能力の向上を図り、優良な成績を収めた                                                                  |
| 首都大学東京 コンバートEV研究会 | コンバートEVの制作活動                       | 独学で自動車工学を勉強し、EV車を試作、車検可能レベルに仕上げた。さらに他校への留学制度を活用し、自動車工学の単位取得を計画中である。自動車会社の世界展開の司令塔である設計部門への就職を目指している。その主体性、闘志は際立っている |
| 宇宙システム研究 増田 充宏    | 世界各国の研究者を本学に迎えての 航空宇宙学習プログラムへ向けた活動 | 途上国成人(30歳から70歳)向けの教育実習を行い、さらにスタンフォード大学主催の小型模擬人口衛星(カンサット)競技会において3位に入賞した。今後、「鳥人間」へのカンサット技術の供与が期待される                   |
| 体育会 テコンドー部        | 団結力                                | 2年連続で、全日本大会で優秀な成績を残した                                                                                               |



プロジェクト奨励賞  
荒キャン東北応援隊



ファイティングスピリット賞  
コンバート EV研究会



## スポーツ・文化活動賞

毎年3月、大学はその年度に優れたスポーツ・文化活動に成果があった団体・個人を表彰し、課外活動を奨励しています。同窓会はスポーツ・文化活動賞に副賞を提供しています。

| 団体名・個人             | 受賞理由                                                                                                     |
|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 体育会<br>学術探検隊       | 指導者がいない中、自主トレ・スケジュール管理・成長戦略・財産確保・装備維持などすべて手作りで行動し、社会人プロに積極的にかわり、ノウハウを習得した結果、第39回北海道バルーンフェスティバルにて総合優勝に輝いた |
| 鳥人間<br>T-MIT       | 第35回「鳥人間」コンテスト選手権大会「人カプロペラ トライアル部門」で3位入賞をはたした                                                            |
| 体育会 パワー<br>リフティング部 | 「第39回全日本パワーリフティング大会」で松澤孝信選手が105kg級2位となり、105kg級デットリフトでジュニア日本新記録を樹立した                                      |



## 大阪府立大学定期戦を支援しています

大阪府立大学との定期戦は2012年に60回の記念大会を終え、2014年は62回大会を大阪府立大学の中百舌鳥キャンパス主会場として、アウェーでの定期戦となります。同窓会はこの歴史ある定期戦を支援しています。



南大沢キャンパス アリーナで行われた第61回大会開会式

## 大学祭 (みやこ祭、青鳩祭) を支援しています



みやこ祭



青鳩祭



# 先輩とのふれあい

## 同窓会には「八雲クラブ」があります

問い合わせ先：yakumo-club@cosmos.ocn.ne.jp

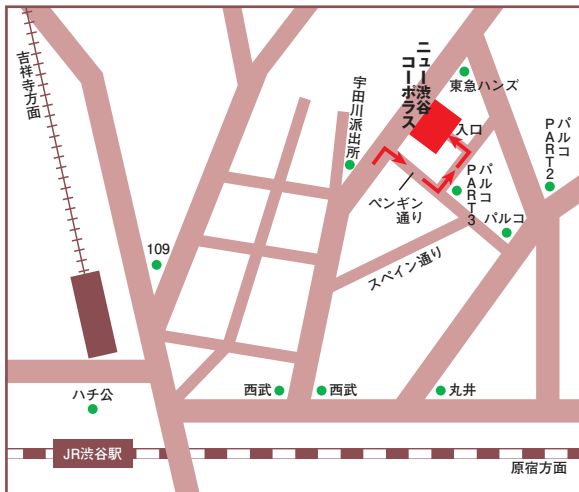
### 毎月第2水曜日は『八雲サロン』。現役学生諸君も参加歓迎！ 就職相談もできます

八雲サロンは、1986年7月から連綿と、同窓生をゲストにして毎月開かれる、同窓生の為の異業種交流会です。現役学生諸君の、“フラリと参加”も大歓迎。ビールなど飲み物と軽食付きで参加費は学生1,000円です。ありとあらゆる業界で活躍中のOB、OGと出会うチャンスになるはずです。首都大学東京同窓会のホームページにはスピーカーとテーマが告知されています。参加の予約は不要。

### 場所は .....

#### 渋谷駅徒歩5分の同窓会の施設が八雲クラブです

東急ハンズの隣のマンションの10階と11階にある八雲クラブは、駅から至近、立地は最高。



#### 八雲クラブ所在地

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町12-3 ニュー渋谷コーポラス1001  
電話/FAX：03-5489-8123（ゴヨヤクハイチニサン）

### 入会は .....

現役学生諸君は卒業までの間は同窓会準会員として八雲クラブを利用できます。（同窓会入会金払込を確認させていただきます）

八雲クラブ利用は所定の使用料、八雲サロンへの参加は1,000円（ビール・軽食付）

卒業後同窓会正会員となって八雲クラブに入会申込をする際は、①首都大学東京同窓会事務局に申し込む方法と②八雲クラブに申し込む方法があります。詳しくは同窓会HP [八雲クラブ] [八雲クラブのご案内] をご覧ください。

入会金1,000円、年会費は翌年から5,000円です。年会費は銀行自動振替になります。



### 施設は .....

小人数から40名まで、各種催しが開ける設備が揃っています。無線LANもOKです。

趣味の会、ゼミの同窓会、サークルの同窓会、クラス会…と部屋の利用法はさまざま。食器から調理器具まで厨房設備も完備。クラブの会員になれば利用は無料です。インターネット環境も整い、無線LANが導入されています。学校帰りに、ちょっと立ち寄ってみてはいかがでしょうか。ひと声かけての見学を歓迎しています。



素晴らしい出会いの場、渋谷八雲クラブでお会いしましょう！



# 同窓会は寄付講義を提供しています

同窓会では実社会で活躍する卒業生が、培ってきた知識、経験、理念を皆さんに伝えるべく2007年度後期から[寄付講義]を提供しています。

2013年度の寄付講義はテーマ [日本の産業と企業]で開講され、現在の日本社会を支える主要産業の歴史、現状、課題を解説し、また現代日本を象徴する重要プロジェクトを紹介、現代社会の諸問題とその解決に向けた取り組みがOB講師により講義されました。



山木 利満講師  
「小田急の経営戦略の変遷と箱根エリア戦略」  
小田急電鉄(株) 取締役社長

## 第1部 企業の幹部または企業の幹部経験者の同窓生が①当該産業の歴史 ②当該産業で活躍してきた企業の事例③当該産業界の今後の課題を解説。

- |                                                                                                         |                   |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 1. 山本 幹男 (金融/保険) 「生命保険業界の動向」<br>フコクしんらい生命保険(株) 代表取締役社長、<br>前富国生命保険相互会社 取締役副社長                           | 都立大 19期 法学部 法律学科  |
| 2. 吉田 雅俊 (サービス/事務代行) 「新規事業開発と中小企業」<br>(株)日税ビジネスサービス 代表取締役社長                                             | 都立大 23期 工学部 機械工学科 |
| 3. 友部 孝次 (メディア) 「メディアと広告」<br>(株)テレビ愛知企画 代表取締役社長、前テレビ愛知(株) 取締役常務執行役員、<br>元日経広告研究所 専務理事、元(株)日本経済新聞社 広告局総務 | 都立大 23期 法学部 政治学科  |
| 4. 山木 利満 (鉄道) 「小田急の経営戦略の変遷と箱根エリア戦略」<br>小田急電鉄(株) 取締役社長                                                   | 都立大 18期 法学部 法律学科  |
| 5. 池田進一郎 (建設/都市開発) 「ゼネコンにおける都市開発事業」<br>(株)大林組 開発事業本部 東京開発推進第2部 副部長                                      | 都立大 37期 工学部 建築工学科 |
| 6. 谷澤 淳一 (不動産) 「丸の内の街づくり」<br>三菱地所(株) 執行役員 経営企画部長                                                        | 都立大 29期 経済学部 経済学科 |

## 第2部 卒業生が関わった様々な重要事業について、その事業内容とその事業が日本経済・社会に与えたインパクトを解説する。また、その事業に携わった人々の生き方、仕事にたいする信条を当事者の言葉で伝える。

- |                                                                         |                   |
|-------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 1. 朝倉 敦子 「国内最大規模の民間街づくり事業と今後の展開」<br>東京急行電鉄(株)人材開発部 課長<br>前二子玉川ライズ運営部 課長 | 都立大 43期 法学部 法律学科  |
| 2. 伊東 正展 「通信の世界を変えた化合物半導体と取組んで40年」<br>アイ電子 代表取締役社長                      | 都立大 9期 理学部 物理学科   |
| 3. 大島 英彦 「(仮)医療機器の開発」<br>(株)テルモ研究開発本部 グループ長                             | 都立大 37期 工学部 工業化学科 |
| 4. 水野 孝彦 「起業のすすめ」<br>学校法人 水野学園 理事長                                      | 都立大 11期 理学部 物理学科  |
| 5. 石館 陸男 「商社の国際ビジネスの経験から」<br>石館アソシエイツ代表                                 | 都立大 12期 工学部 機械工学科 |
| 6. 大林 清一 「食糧生産と日本人の健康」<br>ライフサイエンス 研究所 代表                               | 都立大 25期 理学部 生物学科  |

※講師及び役職名は授業案内掲載時点

# 首都大学東京同窓会規約(抜粋)

東京都立大学同窓会、東京都立科学技術大学同窓会並びに青鳩会（東京都立保健科学大学同窓会）は、東京都の大学改革により、それぞれの大学が統合されるにあたり、これまでの各同窓会活動の伝統と成果を踏まえ、母校の発展への協力、より一層の会員相互の親睦、後輩との継続性を図るため、3大学同窓会を統合し、首都大学東京同窓会を新たに発足させ、ここに新しい規約を定めるものとする。

## 第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、首都大学東京同窓会と称する。

(事務所)

第2条 本会の主たる事務所は、東京都内に置き、必要の地に支部を設置することができる。支部の設置と運営に関する事項は、理事会の議決を経て別に定める。

(目的)

第3条 本会は、国際都市東京の大学である公立大学法人首都大学東京（以下、「大学」という。）の目的及び使命の達成に協力し、会員の英知を合わせ、わが国経済・社会・文化の発展に寄与し、あわせて会員相互の親睦並びに知識の増進を図ることを目的とする。

(事業)

第4条 本会は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

1. 大学の発展への協力及び相互の連携
2. 会報、会員名簿及び各種資料の発行
3. 会員相互の研究発表、研修及び講演会の開催等
4. 新年会の開催等会員相互の親睦を図るための事業
5. その他、前条の目的を達成するために必要な事業

## 第2章 会員

(会員)

第5条 本会の会員は、次の者とする。

1. 正会員
  - ア 大学学部を卒業した者
  - イ 大学大学院を修了した者
  - ウ 大学学部の学生又は大学院の院生であった者で、理事会において承認された者
2. 準会員  
大学学部の学生又は大学院の院生で、入会金を納付した者（準会員は、正会員の資格を得た時点において、会員原簿に氏名その他必要な事項が登録される。）
3. 特別会員  
大学の教職員又は教職員であった者で、入会を理事会で承認された者
4. 賛助会員  
本会の趣旨に賛同し、本会の目的及び事業を賛助する者又は団体で、理事会において承認された者
5. 名誉会員  
本会の事業範囲において特別の功績があり、理事会の議決を経て推薦された者で、入会の手続を要せず、本人の承諾をもって会員となる。

る。

6. 本会設立時に、東京都立大学同窓会規約、東京都立科学技術大学同窓会規約並びに青鳩会会則に規定する会員は、本規約第5条第1号から第5号までに規定する会員とみなす。

(会員の責務)

第6条 会員は、本会の事業に積極的に参加し、会費等の納入を果たし、住所、氏名及び勤務先の変更があったときは、速やかに変更事項を本会事務所に届け出るものとする。

(入会金)

第7条 本会の入会金は、2万円とし、大学の学部又は大学院に入学したときに納付するものとする。

(会費)

第8条 本会の会費年額は、次のとおりとする。

1. 正会員 3千円 ただし3万円を一括納付することにより以後、年会費を納付することなく、終身会員とすることができる。
2. 特別会員 正会員に準じる。
3. 賛助会員 1口5万円
4. 名誉会員 納付を要しない。

(入会金・会費等の不返還)

第9条 既納の入会金、会費及びその他の拠出金品は、これを返還しないものとする。

(会報等の配付)

第10条 会員は、本会が発行する会報、図書及び各種資料の優先的配付を受けることができる。

(資格の喪失)

第11条 会員は、次の事由によってその資格を喪失する。

1. 退会
2. 死亡、失そう宣告及び賛助会員である団体の解散
3. 除名

(退会)

第12条 会員で退会しようとする者は、理由を付して会長に退会届を提出した上、理事会の承認を得なければならない。

(除名)

第13条 会員の次の各号の一つに該当するときは、理事会及び評議員会の議決を経て、会長がこれを除名することができる。

1. 会費を著しく長期にわたり滞納したとき
2. 本会の名誉を傷つけ、又は本会の目的に反する行為のあったとき

\*規約全文は同窓会ホームページに掲載しております。



# 個人情報取り扱い について

## 個人情報取り扱いを改定

2010年9月15日の第43回理事会において平成17年5月18日に定めた「個人情報保護方針」を全面的に改定した、「個人情報保護方針」、「首都大学東京同窓会個人情報保護規程」、「首都大学東京同窓会個人情報保護規程実施規則」を定めました。以下にその要約をお知らせ致します。

## 新個人情報保護方針 制定：平成22年9月15日

1. 法令等の遵守  
「個人情報の保護に関する法律」、その他個人情報に適用される関係法令・規則を遵守します。
2. 個人情報に対する取組み  
個人情報管理総括責任者を任命し、個人情報保護に関し継続的に取り組めます。
3. 個人情報の収集と利用  
個人情報の収集及び利用は、本会の必要な範囲に限定し、かつ適切な手段で行います。
4. 個人情報の開示、訂正  
会員から個人情報の開示、訂正、提供範囲の変更や削除を依頼された場合には、合理的な範囲で速やかに対応します。
5. 安全管理処置の徹底  
会員個人情報の漏洩、紛失や不正アクセス、改ざんなどのリスクに対し、必要かつ適切な対策を講じます。

## 首都大学東京同窓会個人情報保護規程の要約

1. 個人情報の定義  
個人情報とは、会員の個人に関する情報で、学部卒業者は、氏名、卒業期、卒業学部・学科、自宅住所、自宅電話番号、勤務先又は進学先、同連絡先電話番号、メールアドレスについての情報で、大学院修了者は、学部卒業者項目のうち、卒業期は修了期、卒業学部・学科は修了研究科・専攻と読み替えた情報です。
2. 個人情報の収集
  - 1) 随時入会希望者並びに学生の入会希望者からの個人情報は、本人から同窓会の「個人情報保護方針」の同意を得た後に入手します。
  - 2) 会員の個人情報の正確性を期するため、前項による他、同窓会規約第27条地方支部、第28条各種の同窓会組織から個人情報を適正に入手します。

## 3. 個人情報の利用目的

同窓会が所有する個人情報は、同窓会規約の第4条 事業活動、及び会員への情報サービスとこれらに付随する業務を行う目的の範囲内で利用します。

4. 首都大学東京同窓会会員の個人情報は、2007年12月に導入した「同窓会名簿管理システム」に格納し、厳重に管理し、運用しています。

5. 地方支部、各種同窓会組織及び首都大学東京への個人情報の提供は次の通り行います。

- 1) [支部] 同窓会規約第27条に基づく支援として提供
- 2) [各種の同窓会組織] 同窓会規約第28条に基づく支援として提供
- 3) 就職活動中の準会員個人へ提供

大学支援活動の一環として、就職活動を援助するために、準会員である学生は、社会で活躍している就職希望先の先輩に関する会員情報（限定情報）を閲覧できます。また、就職活動を行う学生の閲覧に供するため、学生サポートセンターに会員の勤務先別情報（限定情報）を一部提供

- 4) 大学(首都大学東京)の要求に応じて必要情報を提供
- 5) 上記(1)～(4)については、文書にて使用目的を明記の上、同窓会事務局長宛申請する  
また、各同窓会組織の代表者は、保有個人データの共同利用者として取り扱うので、首都大学東京同窓会個人情報保護規程に従うこと

## 6) 情報提供項目

|         | 氏名 | 旧氏名 | 自宅住所 | 自宅電話番号 | メールアドレス | 卒業年/期 | 学部学科 | ゼミ研究室名 | 所属クラブ等 | 勤務先名 | 所属部課 | 勤務先住所 | 電話番号 |
|---------|----|-----|------|--------|---------|-------|------|--------|--------|------|------|-------|------|
| 地方支部    | ○  | ○   | ○    | ○      | ○       | ○     | ○    | ○      | ○      | ○    | ○    | ○     | ○    |
| 各種同窓会組織 | ○  | ○   | ○    | ○      | ○       | ○     | ○    | ○      | ○      | ○    | ○    | ○     | ○    |
| 準会員     | ○  |     | ○    | ○      | ○       | ○     | ○    | ○      | ○      | ○    | ○    | ○     | ○    |

6. 同窓会名簿管理システムに格納されている個人情報は以下の通りです。

会員ID、会員氏名、会員氏名(ふりがな)、旧氏名、旧氏名(ふりがな)、性別、生年月日、卒業年/期、卒業学部学科、卒業時クラス名、ゼミ、研究室名、所属クラブ等、修士終了年、修士専攻名、博士終了年、博士専攻名、入会年月日、郵便番号、現住所、電話番号、Fax番号、携帯電話番号、電子メールアドレス、留守宅郵便番号、留守宅住所、留守宅電話番号、勤務先名、所属部課、役職名、郵便番号、勤務先住所、勤務先電話番号、勤務先電子メールアドレス

## 規程・規則について

個人情報保護規程及び個人情報保護規程実施規則の詳細については、事務局にお問い合わせください。

以上

## 問合せ窓口

個人情報保護に関するお問合せは、下記の事務局までご連絡下さい。

首都大学東京同窓会事務局 〒192-0364 東京都八王子市南大沢1-1 本部棟342  
電話&FAX：042-670-7702  
電子メール：tmu-al@tmu.ac.jp  
ホームページ：www.comp.tmu.ac.jp/dousoukai/





同窓会事務局は南大沢キャンパス本部棟3階、342号室です  
お気軽にお立寄りください。

編集 発行：首都大学東京同窓会事務局

〒192-0364

東京都八王子市南大沢1-1 首都大学東京内

南大沢キャンパス 本部棟 342号室

オフィスタイム：平日9時～17時

電話・FAX：042-670-7702（直通）

電話（大学）：042-677-1111（内線2181）

メールアドレス：tmu-al@tmu.ac.jp

URL：http://www.comp.tmu.ac.jp/dousoukai/